

ごみ焼却施設「クリーンパーク折居」併設の 環境学習施設「環境ふれあいひろば」

城南衛生管理組合 広報協働課 課長補佐

もりた ちえ
森田 千絵

城南衛生管理組合の施設の一つであるクリーンパーク折居では、家庭系の可燃ごみを焼却処理しています。そのクリーンパーク折居に併設され、2024年7月に新たにオープンした「環境ふれあいひろば」では、未来を担う子ども達をターゲットに、環境について楽しく学べるさまざまな取り組みを行なっています。

エントランスアート

建物に入ると、最初に目を引くのは、不要になったプラスチックのおもちゃから作られたフェニックスのリサイクルアート（美術家：藤 浩志作）です。これがどこから来たのか、そしてこれが今後どうなるのかを考えながら見ると、興味深い発見があるかもしれません。



写真1 エントランスアート

リユースコーナー

管内住民の方々から持ち込まれた不要品や粗大ごみの中から選別した品を希望者に無料～500円でお譲りしています。食器やキッズ用品、学用品、書籍、おもちゃなど、さまざまなアイテムを取り揃え、まるでギャラリーのように陳列されたディスプレイが特徴です。持ち込む際や譲り渡す際には、品物の重さを計量し、ごみ

減量の実感を深めていただく取り組みも行なっています。また、(株)ジモティーと連携し、地域情報サイト「ジモティー」にリユース品情報やイベント情報を発信し、多くの方に活用いただいています。



写真2 明るくオシャレな空間のリユースコーナー

工房体験

ガラス工房と衣服工房では、廃ガラスびんや、不要になった着物・布を使った作品作りが体験できます。事前申込が必要な教室以外にも、土・日・祝日には予約なしで体験できるコーナーもあり、ふらっと訪れた方でも年を通してアップサイクルを楽しむことができます。なお、工房は、住民スタッフの会「ECO フレンズ」によって運営されています。

展示コーナー

常設展示パネルでは、家庭でのごみの分別から処理までの過程を学ぶことができます。また、パネル内に仕込んだミッションは、併設された可燃ごみ焼却施設「クリーンパーク折居」への見学を促します。定期的にテーマが変わる企画展も見どころの一つです。来場者が展示に対してより興味を持って楽しんでいただけるよう、触れてもらい、体感できる展示を心がけています。



写真3 第3回企画展「エネキンと考える食品ロス」のようす

ごみ焼却施設の見学

環境ふれあいひろばから渡り廊下を通じて、「クリーンパーク折居」へ向かうことができます。渡り廊下を進むと、宇治市内の街並みを一望でき、特に夕方には美しい夕日を楽しむことができます。施設内は自由に見学でき、家庭から出されたごみの処理の流れがわかります。タッチパネルで詳細な解説を聞けるほか、分別ゲームやクレーンゲームなど、小さなお子さんでも楽しめるコーナーも充実しています。

セミナー・イベント

学校の長期休み期間を中心に、工房体験のほか、環境問題全般をテーマに親子

で楽しく学べる体験学習イベントを開催しています。また、秋には地域全体で楽しみながら学べる恒例イベント「環境ふれあいフェスタ（旧 環境まつり）」を開催しています。2024年は、地域の学生をはじめ、城南衛生管理組合を構成する6市町や環境関連団体などの出展、テレビで活躍する気象予報士を招いた講演会なども行い大変盛況でした。イベントを通じて、環境について考える機会となり、地域の多くの方々にも親しまれています。



写真4 環境ふれあいフェスタ講演会のようす

今後について

2025年度からは、既存の工房に加え、「リペア（修理）」の視点を取り入れ、ごみ減量の啓発をさらに強化する予定です。現状に満足することなく、地域の皆さまとともに成長する施設を心がけながら、地域の環境学習拠点として、より多くの方々にご利用していただける「環境ふれあいひろば」を目指しています。

※城南衛生管理組合は、宇治市・城陽市・八幡市・久御山町・宇治田原町・井手町が環境廃棄物行政を推進するためにつくる特別地方公共団体（一部事務組合）です。